



## 二十歳の節目を祝う「令和5年 二十歳のつどい」を開催

1月2日、徳之島町文化会館において、「令和5年 二十歳のつどい」が開催されました。令和4年4月からの成人年齢の引き下げに伴い、今回から「二十歳のつどい」と名称を改め、従来どおり今年度二十歳を迎える人を対象として開催されました。

当日は、対象者142人に対し98人が出席。マスク着用の式典ではありましたが、級友たちとの久しぶりの再開に参加者たちからは笑顔があふれていました。

式典では福教育長から、奄美群島日本復帰70周年の歴史を振り返りながら「新たな時代の転換期に将来を見据え、自分のゴールをイメージして」とエールが送られたほか、高岡町長からは、ウクライナ情勢を挙げ「ふるさとを誇り高く思い、正しい世論、正しい世間体をつくり出すよう努力を」とし、最後に「大きな夢と希望をいつまでも持ち続けて欲しい」と祝辞が送られました。行沢議会議長、三反園衆議院議員、禧久県議、寿県議の祝辞に続き、各出身中学校を代表して植木凌我さん、佐武南海輝さん、野中結貴さん、春山華南さん、福嶺幹太さんが舞台上で二十歳の抱負を述べたほか、小中学校恩師からのビデオメッセージの放映や、出席者を代表して、中元楓花さんが井之朝花等の島唄を披露し式典に花を添えました。



### 【令和5年 二十歳のつどいアンケート結果（抜粋）】

#### ○徳之島に生まれたことを

「誇りに思っている」79人 「思っていない」3人

#### ○あなたは、島口を話せますか

「話せる」12人、「話せない」37人、「少し話せる」21人、  
「分かるけど話せない」12人

#### ○将来の居住地は

「徳之島に住みたい」26人、「徳之島以外に住みたい」29人、「何ともいえない」27人

#### ○徳之島のいいところは何ですか

「自然（海、希少な動植物）」72人、文化（島唄、伝統芸能、闘牛）」23人、「温暖な気候」10人、  
「地域コミュニティ（親戚等の付き合い）」16人、「食文化（焼酎、豚肉料理）」11人



アンケート対象者142人中  
式典出席者98人、うち82人に回答いただきました。



## 町体育センターの照明が新しくなりました！



徳之島町体育センターは、昭和58年に建設され、長年の使用により照明設備に不点灯箇所があり、利用者の方にたいへんご不便をおかけしておりましたが、この度、独立行政法人日本スポーツ振興センターによる「令和4年度スポーツ振興くじ（toto・BIG）助成金」により、水銀灯からLEDへと全灯改修を行いました。この改修により、体育館全体が明るくなり、スポーツ団体による貸出しのみならず、各種イベント等での幅広い活用が期待されます。





## 公民館講座受講の成果を発表 「町生涯学習フェア」

1月15日（日）、町文化会館において「徳之島町生涯学習フェア」が開催されました。3年ぶりの開催となった生涯学習フェアには、令和4年度開講された20の講座から、舞台発表7講座、展示9講座が参加しました。

今年度の公民館講座の受講者数は、250人。うち142人が修了証書を手にし、皆勤賞は28人でした。年齢層も20代から90代までと幅広い年齢層の方が参加し、各講座で学習と交流を深めました。

舞台発表では、社交ダンスの「ジルバ」を皮切りに、カラオケ（3教室）の披露や、アコースティックギターの発表、本年度初開講となった「終活講座」の講座紹介と感想発表、歌声の集いによる合唱等多彩なプログラムが披露されました。

展示発表では、陶芸や木工、写真や絵画、飾る折紙などの力作が並んだ他、料理教室2講座では、講座内で作った料理の写真が並んでいました。

令和5年度の公民館講座は、4月上旬に申し込みを開始し、5月に開校予定としておりますので、この機会に新しい学びにチャレンジしてみたい方は、町生涯学習センター（☎0997-82-1309）へお問い合わせください。



12月14日、師走のお忙しい中、地域の方や行政、警察署の方々、約20名の皆さんにご参加いただき、飲酒運転撲滅キャンペーンを行いました。Aコープ徳之島店の前をお借りして、買い物帰りのお客さんに安全運転のチラシとお花の種をお配りました。

飲酒運転は決してしてはいけないこと！このキャンペーンを通して再確認させていただきました。徳之島の町が、飲酒運転撲滅の町になりますよう、今後も皆さまのご協力よろしくお願いたします。

（町地女連 文化部長 作元 ゆかり）

## 町地女連活動報告（その3）

1月5日、3年ぶりの開催となった、徳之島町消防団出初式の亀津市街地パレードに、消防車や消防団員さん達と一緒に、女性連も町婦人防火クラブとして21名参加させていただきました。

当日は、天気にも恵まれ、大勢の方が見に来て下さり素晴らしいパレードとなりました。婦人防火クラブとは、家庭における火災予防に関する知識の習得、地域全体の防火意識の高揚などを目的に活動している組織です。これからも火災予防への皆さまご協力をよろしくお願いいたします。

（町地女連 副会長 中村 理佐）



## 2月行事予定

- 2月12日（日）島われんきゃの祭典
- 2月18日（土）青少年育成の日
- 2月19日（日）家庭の日
- 2月25日（土）ママnavi(えんぴつの持ち方講座と親子読書のススメ+ミニ縁日)



2月のおはなし会 11日・25日



家庭教育支援チーム「つむぎたい」から一言

子どもの言うことを何でも聞く事が親のやさしさとは限らない。

安易にモノを買い与え過ぎると、子どもは欲しいものを手に入れるために努力したり、我慢したり、工夫することができなくなります。

子どものためを思うなら、お金より、心や愛情を使い、親子の関係を深めましょう。

